

至誠館大学

科目名	歴史			コード		
英語表記	History					
担当教員名	瀬尾 尚史			年度	平成28年度	
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2	
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択	
授業概要						
日本映画史を取り上げる。19世紀末に欧米から日本に輸入された映画が発展していった歴史を概観する。						
到達目標						
日本映画史の基礎的教養を習得するとともに、映画史的研究の基礎的方法論に触れる。						
授業計画						
第1回	イントロダクション					
第2回	サイレント映画の発展					
第3回	サイレント映画の成熟					
第4回	第一次黄金期の映画					
第5回	戦時下の映画					
第6回	占領下の映画					
第7回	第二次黄金期の映画①					
第8回	第二次黄金期の映画②					
第9回	日本映画の新しい波					
第10回	スタジオシステムの解体					
第11回	インディーズ映画の全盛					
第12回	日本映画の現在①					
第13回	日本映画の現在②					
第14回	日本映画の現在③					
第15回	まとめ					
評価方法と基準		評価項目と割合(%)				
レポート等の課題によって評価する。		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			30	70		
授業外学習		テキスト、教材				
普段から様々な映画を鑑賞し比較研究すること。		適時資料を配布する。				
参考書		受講生へのメッセージ				
四方田犬彦『日本映画110年』(集英社新書)		欠席をせず、必ず課題やレポートの提出をして下さい。				
キーワード						
サイレント映画、トーキー映画、スタジオシステム、インディーズ映画、アニメーション						